

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月13日

計画の名称	小野市における持続可能な水環境の整備（重点計画）														
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当	○			
交付対象	小野市														
計画の目標	処理施設の統合を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な生活環境を実現する。														
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		681	A	681	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	流域関連公共下水道区域へ農業集落排水区域等の統合を実施する。			
	流域関連公共下水道区域への統合達成率（％）	0%	25%	100%
	統合完了地区（地区） / 統合予定地区（地区）（4地区）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

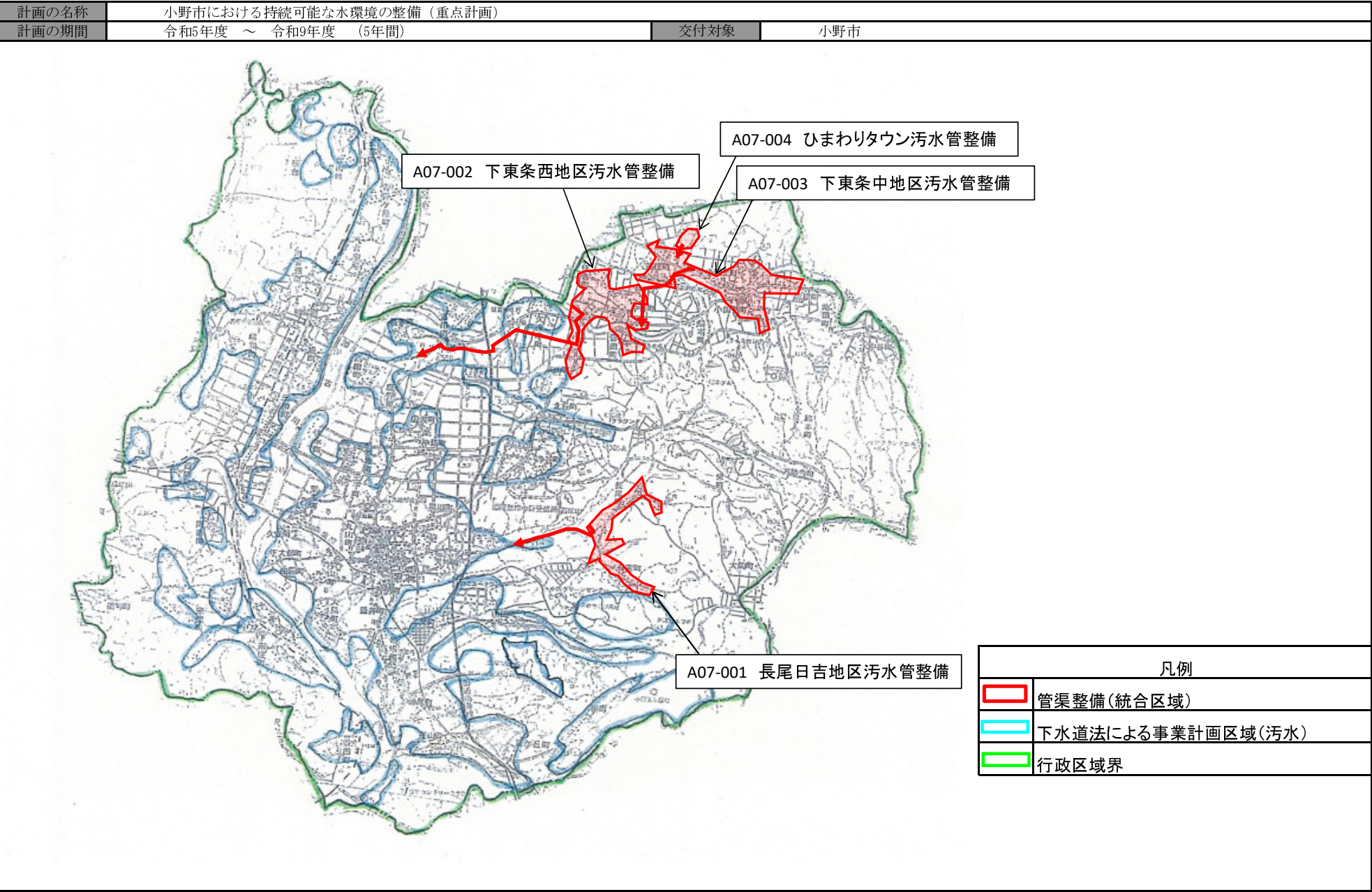
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠（ 污水）	新設	長尾日吉地区污水管整備	污水管（φ75） L=1,400m	小野市	■	■	■			106		-
	A07-002	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠（ 污水）	新設	下東条西地区污水管整備	污水管（φ100～200） L=4,400m	小野市	■	■	■	■		411		-
	A07-003	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠（ 污水）	新設	下東条中地区污水管整備	污水管（φ150） L=2,600m	小野市		■	■	■	■	149		-
	A07-004	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠（ 污水）	新設	ひまわりタウン污水管整備	污水管（φ200） L=130m	小野市			■	■	■	15		-
											小計						681		
										合計						681			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	13	44			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	13	44			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	13	18			
翌年度繰越額 (f)	0	26			
うち未契約繰越額(g)	0	5			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	11.36			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		契約価格が予定価格を下回ったため			

参考図面（社会資本整備総合交付金）



事前評価チェックシート

計画の名称： 小野市における持続可能な水環境の整備（重点計画）

事前評価		チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性		
上位計画等との整合性	１）上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
Ⅰ．目標の妥当性		
上位計画等との整合性	２）下水道の諸計画（合流式下水道緊急改善計画等）との整合性が確保されている。	○
Ⅰ．目標の妥当性		
上位計画等との整合性	３）関連する諸計画（河川整備計画等）との整合性が確保されている。	○
Ⅰ．目標の妥当性		
地域課題への対応	１）地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
Ⅰ．目標の妥当性		
地域課題への対応	２）必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と定量的指標の整合性	１）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
定量的指標の明瞭製	１）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性	１）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性	２）目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
事業の効果	１）十分な事業効果が確認されている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
事業の効果	２）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境	１）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境	２）関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
Ⅲ．計画の実現可能性		
地元の機運	１）事業実施に向けた機運がある。	○
Ⅲ．計画の実現可能性		
地元の機運	２）計画について住民等との間で合意が形成されている。	○